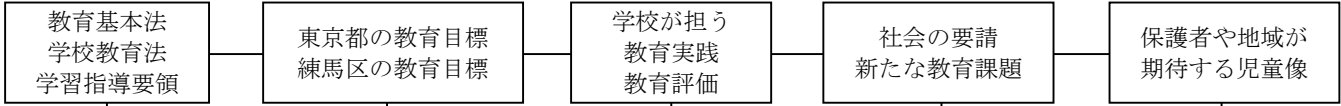


<学力向上を図るための全体計画>



本校の教育目標

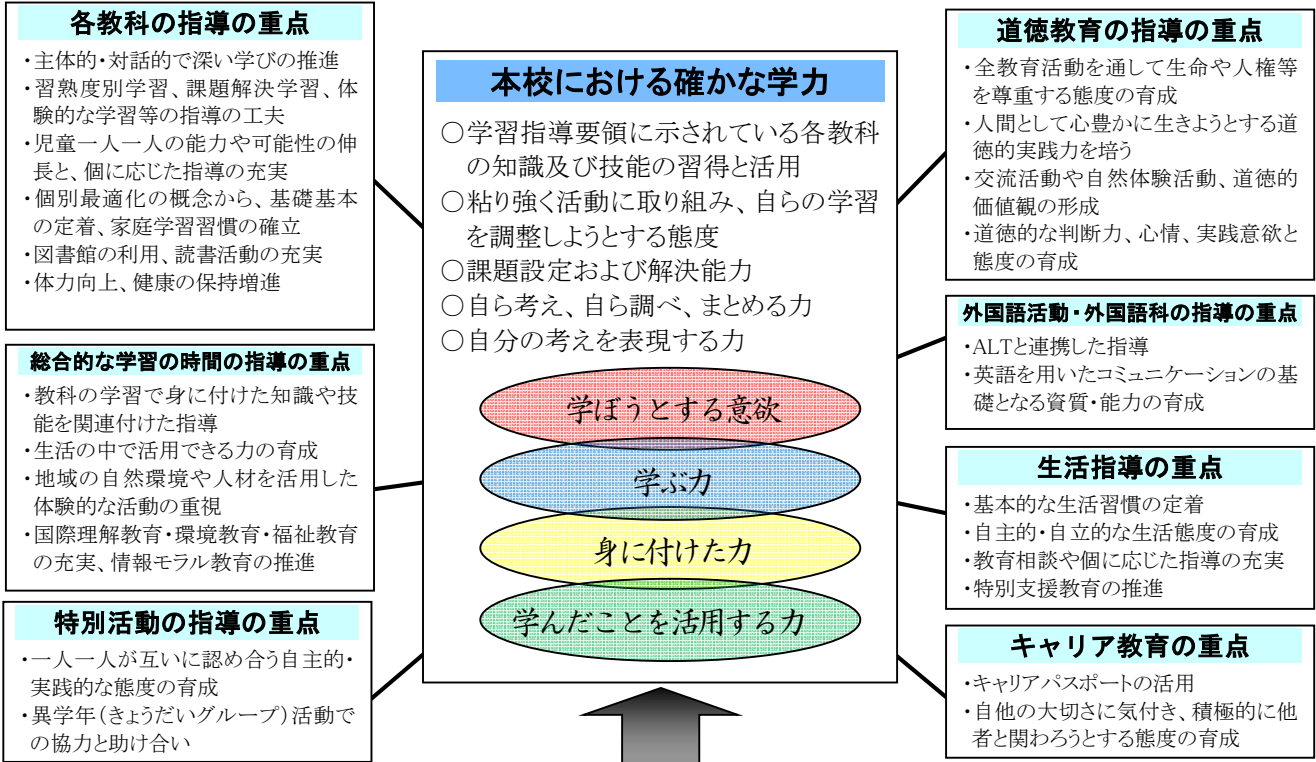
人と自然を大切にする
○元気な子 ○考える子 ○仲よくする子

今年度の学校経営計画

〔中期経営目標〕：6年間の系統性を踏まえた授業実践により、基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、指導方法および評価の改善を図る。

- 〔今年度の目標〕
- ①授業研究を通して、教員の授業力の向上を図る。
 - ②基礎的・基本的な学力の確実な定着・伸長を推進する。また、言語活動を指導に位置付けるとともに、各教科・領域で培った知識・技能を「生活科」「総合的な学習の時間」等に活用する。
 - ③新型コロナウイルス感染症への対策を図りながら、指導計画の作成や学習活動の工夫を行う。

- 〔具体的な方策〕
- ①年間指導計画に基づいた授業デザインの工夫
 - ②OJTを踏まえた授業公開の推進
 - ③指導と評価の一体化（授業・単元のゴールを明確にした指導）
 - ④ICT活用の充実（校内研究によるICTを活用した指導の研究と、校内体制の整備）
 - ⑤学習規律、基本的な生活習慣の指導を共有
 - ⑥読み・書き・計算の反復練習を中心とした家庭学習
 - ⑦道徳教育全体計画に基づく実施と評価
 - ⑧「授業改善推進プラン」を共有し、授業実践と各教科・領域の指導・評価計画の定期的な修正



本校の授業改善に向けた視点

指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	幼保小連携・小中一貫教育の重点
<ul style="list-style-type: none"> ・算数科における習熟度別指導による基礎・基本的な学習内容の定着 ・個に応じた指導の工夫 ・学力向上支援講師の活用 ・主体性を育む授業の工夫 ・授業のめあてと振り返りを明確にした授業づくり ・ALTとの連携 ・ICTの効果的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の精選 ・時間割の工夫による授業時数の確保 ・朝学習の実施 ・読書旬間の設定 ・新型コロナウイルス感染症への対策を踏まえた指導計画の作成 ・教科担任制による指導の充実と効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学びの実現～使おうICT！深めよう学び！～」を主題とした校内研究の推進 ・外部の研修への参加、情報の共有 ・OJTの計画的推進 ・全教員による授業公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力調査等を用いた児童の実態調査と指導の改善 ・教科等の評価計画の改訂 ・児童による学校アンケートの実施と活用 ・保護者や学校評議員による評価の活用 ・PDCAによる指導の振り返りと改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育関係機関との連携 ・地域を活用した体験的な活動の場 ・地域の社会福祉施設や幼稚園等との連携 ・学校評議員の授業参観および諮問 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣幼稚園、保育園との交流 ・大泉西中学校区での研究(課題改善カリキュラム、) ・教師間の相互交流を通じた児童の実態把握と系統的な学習指導、生活指導の充実

検証方法…教員の自己評価の実施(年2回)、児童・保護者による学校評価(年1回)の実施、授業中の行動や発言の観察、ノートやプリント・学習カードの記述、作文・新聞などの作品や実技の様子、ワークテストや小テストの結果を見取る。